

ワーク 算数



小 **5** 東

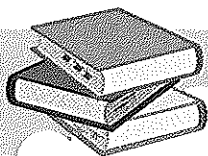
算数

小5 東

もくじ

学習内容	本書のページ	教科書ページ
4 年の復習①	4~5	
4 年の復習②	6~7	
1. 整数と小数		
1 整数と小数	8~9	㊦ 8~13
● まとめの問題①	10~11	㊦ 8~15
2. 直方体や立方体の体積		
2 もののかさの表し方(1)	12~13	㊦ 16~20
3 もののかさの表し方(2)	14~15	㊦ 21~25
4 いろいろな体積の単位	16~17	㊦ 26~29
3. 比 例		
5 比 例	18~19	㊦ 32~37
● まとめの問題②	20~21	㊦ 16~37
4. 小数のかけ算		
6 小数のかけ算(1)	22~23	㊦ 40~45
7 小数のかけ算(2)	24~25	㊦ 45~47
8 小数のかけ算(3)	26~27	㊦ 48~49
● まとめの問題③	28~29	㊦ 40~51
算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう	30~31	
5. 小数のわり算		
9 小数のわり算(1)	32~33	㊦ 52~58
10 小数のわり算(2)	34~35	㊦ 58~59
11 小数のわり算(3)	36~37	㊦ 60~61
● まとめの問題④	38~39	㊦ 52~63
小数の倍		
12 小数の倍(1)	40~41	㊦ 64~66
13 小数の倍(2)	42~43	㊦ 67~70
● まとめの問題⑤	44~45	㊦ 64~70
6. 合同な図形		
14 合同な図形(1)	46~47	㊦ 72~76
15 合同な図形(2)	48~49	㊦ 77~81
7. 図形の角		
16 三角形と四角形の角	50~51	㊦ 84~92
● まとめの問題⑥	52~54	㊦ 72~94
★ はってん① 図形の角を調べよう	55	㊦ 145
8. 偶数と奇数、倍数と約数		
17 偶数と奇数	56~57	㊦ 96~99
18 倍数と公倍数	58~59	㊦ 100~103
19 約数と公約数	60~61	㊦ 104~106
● まとめの問題⑦	62~63	㊦ 96~109
9. 分数と小数、整数の関係		
20 わり算と分数	64~65	㊦ 110~114
21 分数と小数、整数の関係(1)	66~67	㊦ 115~116
22 分数と小数、整数の関係(2)	68~69	㊦ 116~117
考える力をのばそう		
23 差や和に注目して	70~71	㊦ 120~121
● まとめの問題⑧	72~73	㊦ 110~121
プログラミングを体験しよう!	74~75	㊦ 126
算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう	76~77	
10. 分数のたし算とひき算		
24 通分と分数のたし算、ひき算	78~79	㊦ 2~9

学習内容	本書のページ	教科書ページ
25 約分と分数のたし算, ひき算	80~81	㊦ 10~13
● まとめの問題⑨	82~83	㊦ 2~13
26 いろいろな分数のたし算, ひき算(1)	84~85	㊦ 14
27 いろいろな分数のたし算, ひき算(2) 時間と分数	86~87	㊦ 15~16
● まとめの問題⑩	88~89	㊦ 14~18
11. 平均		
28 平均(1)	90~91	㊦ 20~23
29 平均(2)	92~93	㊦ 24~25
● まとめの問題⑪	94~95	㊦ 20~27
12. 単位量あたりの大きさ		
30 こみぐあい いろいろな単位量あたりの大きさ(1)	96~97	㊦ 28~32
31 いろいろな単位量あたりの大きさ(2)	98~99	㊦ 33
● まとめの問題⑫	100~101	㊦ 28~33
32 速さ(1)	102~103	㊦ 34~37
33 速さ(2)	104~105	㊦ 38~39
● まとめの問題⑬	106~107	㊦ 34~42
算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう	108~109	
13. 四角形と三角形の面積		
34 平行四辺形の面積の求め方 三角形の面積の求め方	110~111	㊦ 44~56
35 いろいろな四角形の面積の求め方(1)	112~113	㊦ 57~61
36 いろいろな四角形の面積の求め方(2) 三角形の高さと面積の関係	114~115	㊦ 61~62
● まとめの問題⑭	116~117	㊦ 44~64
14. 割合		
37 割合	118~119	㊦ 68~73
38 百分率の問題	120~121	㊦ 74~78
39 わりびき, わりましの問題	122~123	㊦ 79
● まとめの問題⑮	124~125	㊦ 68~81
★ はってん② 割合と比例	125	㊦ 71
15. 帯グラフと円グラフ		
40 帯グラフと円グラフ	126~127	㊦ 84~90
16. 変わり方調べ		
41 変わり方調べ	128~129	㊦ 95~97
● まとめの問題⑯	130~132	㊦ 84~97
PPDACサイクルで考えよう	133	㊦ 91
17. 正多角形と円周の長さ		
42 正多角形	134~135	㊦ 100~104
43 円のまわりの長さ(1)	136~137	㊦ 105~108
44 円のまわりの長さ(2)	138~139	㊦ 109~110
● まとめの問題⑰	140~141	㊦ 100~113
18. 角柱と円柱		
45 角柱と円柱	142~143	㊦ 114~119
46 角柱と円柱の展開図	144~145	㊦ 120~121
考える力をのばそう		
47 もとにする大きさに注目して	146~147	㊦ 124~125
● まとめの問題⑱	148~149	㊦ 114~125
プログラミングを体験しよう!	150~151	㊦ 134
5年のまとめ①	152~153	
5年のまとめ②	154~155	
算数の活用問題 日本の果樹栽培	156~157	
算数の活用問題 日本の発電電力量	158~159	



4年の復習

1

学習日

月

日

1 大きい数のしくみ 次の数を数字で書きましょう。

□(1) 二百九億六千万五百

□(2) 一兆を8こと、千億を5こと一億を2こあわせた数

□(3) 一億を723こ集めた数

□(4) 2000億を10倍した数

□(5) 4億を $\frac{1}{10}$ にした数

2 がい数の表し方 次の数を^{ししやごにや}四捨五入して、()の中の位までのがい数にしましょう。

□(1) 53285 (千の位)

□(2) 728360 (一万の位)

3 整数のわり算 次の計算をしましょう。商は一の位まで求め、わりきれないときは、あまりも出しましょう。

□(1) $240 \div 40$ □(2) $53 \div 5$ □(3) $20 \div 3$

□(4) $485 \div 4$ □(5) $961 \div 3$ □(6) $429 \div 5$

□(7) $150 \div 30$ □(8) $47 \div 11$ □(9) $76 \div 14$

□(10) $127 \div 25$ □(11) $708 \div 54$ □(12) $896 \div 29$



1 (1) 大きい数を数字で書くときは、位取りの表をかくて数字をあてはめます。

(2) 8兆と5000億と2億をあわせた数。

(4) 10倍すると、位が1けた上がります。

(5) $\frac{1}{10}$ にすると、位が1けた下がります。

2 求めようとする位の1つ下の位が

0, 1, 2, 3, 4のときは切り捨て、

5, 6, 7, 8, 9のときは切り上げます。

3 わり算の筆算は、

商をたてる→かける→ひく→おろすをくり返します。商のたつ位に注意します。

(6) $4 < 5$ だから、百の位の計算はできません。

商は十の位からたちます。

$$\begin{array}{r} 8 \quad \leftarrow \text{十の位に} \\ 5 \overline{)429} \quad \text{たてる} \\ \underline{40} \end{array}$$

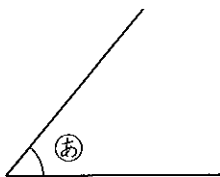
(10) 商のたて方に気をつけましょう。

$$\begin{array}{r} \text{小さくする} \\ 6 \longrightarrow 5 \\ 25 \overline{)127} \quad 25 \overline{)127} \\ \underline{150} \Rightarrow \quad \underline{125} \\ \quad \quad \quad 2 \end{array}$$

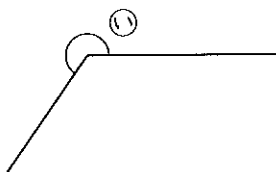
ひけない

4 角の大きさ ①～⑥の角度は、それぞれ何度ですか。

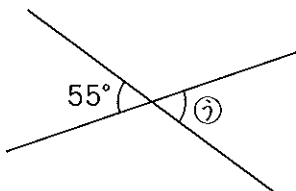
□(1)



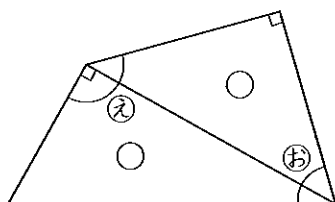
□(2)



□(3)



□(4)



④

⑤

5 計算のきまり 次の計算をしましょう。

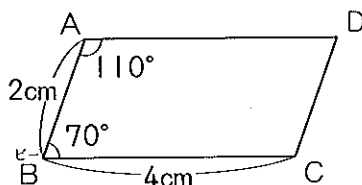
□(1) $75 - (100 - 56)$

□(2) $29 \times (6 + 13)$

□(3) $300 - 150 \div 25$

□(4) $60 + 48 \div 4$

- 6 平行四辺形 右の平行四辺形で、
辺AD、CDの長さは何cmですか。また、
角C、Dの大きさは何度ですか。



辺AD

辺CD

角C

角D

- 7 整理のしかた かずみさんのクラスで、
カレーライスとハンバーグの好き、きらいを
調べて表にまとめました。

□(1) ハンバーグがきらいな人は何人ですか。

□(2) カレーライスが好きな人は何人ですか。

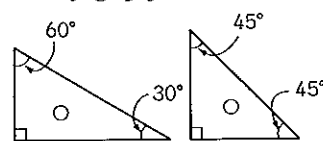
好き、きらい調べ(人)

		カレーライス	
		好き	きらい
ハン バー グ	好き	18	4
	きらい	6	5

- 4 ①、②の角度は、分度器を使ってはかりますが、③～⑥の角度は計算だけで求めることができます。

(3) まず、③のとなりの角の大きさを求めます。

(4) 三角定規の角度は、下の図のようになっています。



5 計算の順序

(1)、(2) ()のある式では、()の中を先に計算します。

(3)、(4) ×や÷は、+や-より先に計算します。

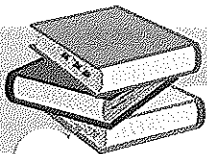
- 6 平行四辺形の、向かい合った辺の長さは等しく、向かい合った角の大きさも等しくなっています。

7(1) ハンバーグの

「きらい」のらんを横に見ます。

(2) カレーライスの

「好き」のらんをたてに見ます。



4年の復習 2

学習日

月 日

1 小数のたし算、ひき算 次の計算をしましょう。

□(1) $2.44 + 3.49$ □(2) $0.074 + 0.666$ □(3) $18 + 9.51$

□(4) $9.25 - 8.83$ □(5) $11.7 - 11.69$ □(6) $1 - 0.098$

2 小数のかけ算、わり算 次の計算をしましょう。(8), (9)は、商は一の位まで求めて、あまりも出しましょう。

□(1) 0.8×46 □(2) 75.8×80 □(3) 3.26×4

□(4) $29.7 \div 33$ □(5) $9.88 \div 38$ □(6) $28 \div 5$

□(7) $36 \div 48$ □(8) $37.6 \div 3$ □(9) $52.3 \div 12$

3 分数のたし算、ひき算 次の計算をしましょう。

□(1) $\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$ □(2) $2\frac{2}{7} + \frac{5}{7}$ □(3) $3\frac{4}{9} + 2\frac{1}{9}$

□(4) $\frac{10}{7} - \frac{2}{7}$ □(5) $3\frac{1}{5} - \frac{3}{5}$ □(6) $4\frac{8}{9} - 3\frac{7}{9}$

4 変わり方調べ バケツに水を100gずつ入れていったときの全体の重さを調べたら、下の表のようになりました。

入れた水の重さ(g)	100	200	300	400
全体の重さ(g)	400	500	600	700

□(1) バケツの重さは何gですか。

□(2) 入れた水の重さを□g, 全体の重さを○gとして, □と○の関係を式に表しましょう。

□(3) 全体の重さが2kgになるのは、水を何g入れたときですか。



1 小数のたし算、ひき算
の筆算では、位をたてにそろえることに注意します。

2(1)~(3) かけられる数にそろえて、積の小数点をうちます。

(6), (7) 0をつけたして、わり進みます。

(8), (9) あまりの小数点は、わられる数との小数点にそろえてうちます。

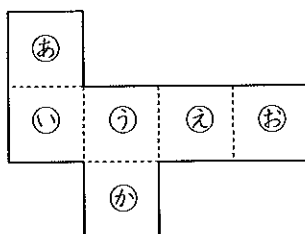
3(1) $\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$ は、 $\frac{1}{4}$ をもとにすると、 $3+2$ とみることができから、分子だけたして計算します。

4 2つの数の関係を式に表します。

入れた水の重さ	全体の重さ
100 + □	= 400
200 + □	= 500
300 + □	= 600
⋮	⋮
↑	
バケツの重さ	

5 直方体と立方体 右の立方体の展開図を組み立てます。

□(1) 面㊸に平行な面はどれですか。



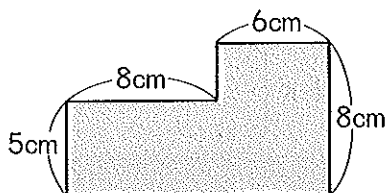
□(2) 面㊹に垂直な面はどれですか。

6 大きな面積の単位 □にあてはまる数を書きましょう。

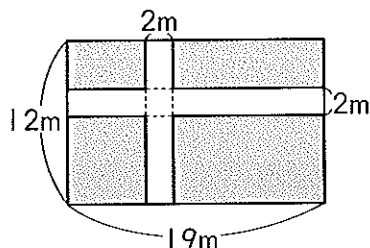
□(1) $100\text{m}^2 =$ □ a □(2) $40000\text{m}^2 =$ □ ha

7 面積 次のかげをつけた部分の面積を求めましょう。

□(1)



□(2)



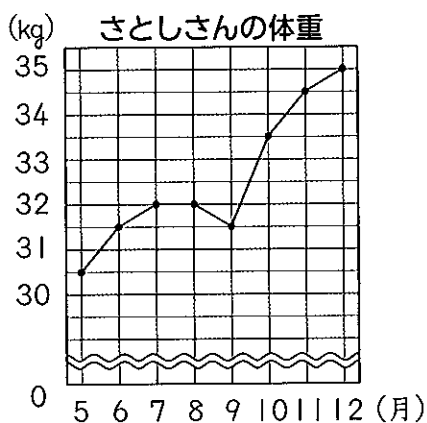
8 折れ線グラフ 右のグラフは、さとしさんの体重を調べて表したものです。

□(1) 体重が前の月より減ったのは何月ですか。

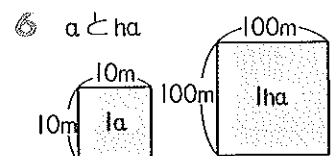
□(2) 体重が前の月と変わらなかったのは何月ですか。

□(3) 体重の増え方がいちばん大きかったのは何月と何月の間ですか。

□(4) 5月から12月までに体重は何kg増えましたか。

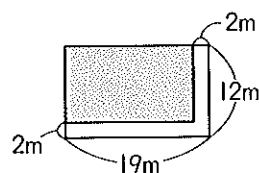


5 直方体や立方体などを切り開いて、平面上に広げた図を、展開図といいます。



7(1) 2つの長方形に分けても、大きい長方形から小さい長方形をひいても求められます。

(2) かげをつけた4つの四角形をよせ集めると、1つの長方形になります。



8(1) グラフが右下がりになっている月を読みます。

(2) グラフがま横になっている月を読みます。

(3) グラフが右上がり、かたむきがいちばん急になっている月を読みます。

(4) たてのじくの1めもりは、1kgを2等分しているのので0.5kgを表します。

1. 整数と小数

教科書 ④ P.8~13

1

整数と小数

月 日

ポイント

① 小数のしくみ

例 23.456という数のしくみを式に表すと、

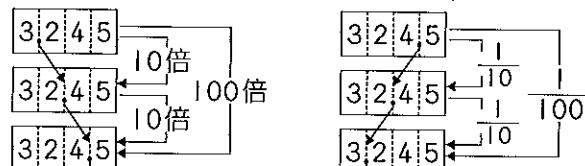
$$23.456 = 10 \times 2 + 1 \times 3 + 0.1 \times 4 + 0.01 \times 5 + 0.001 \times 6$$

② 10倍、100倍、1000倍、…の数

小数や整数を10倍、100倍、1000倍、…すると、位はそれぞれ1けた、2けた、3けた、…上がります。

③ $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$, …の数

小数や整数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$, …にすると、位はそれぞれ1けた、2けた、3けた、…下がります。



① 小数のしくみをまとめよう

例題

1

52.605という数のしくみを式に表しましょう。

考え方

52.605は、10を5こ、1を2こ、0.1を6こ、0.01を0こ、0.001を5こあわせた数です。

答 $52.605 = 10 \times 5 + 1 \times 2 + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$

② 10倍、100倍、1000倍の数を求めよう

例題

2

2.8を10倍、100倍、1000倍した数を求めましょう。

考え方

小数も整数と同じように、10倍、100倍、1000倍すると、位はそれぞれ1けた、2けた、3けた上がります。

答 10倍 _____ 100倍 _____
1000倍 _____



10倍、100倍、1000倍、…すると、小数点の位置は右へ1けた、2けた、3けた、…うつります。

③ $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ の数を求めよう

例題

3

462を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした数を求めましょう。

考え方

小数や整数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にすると、位はそれぞれ1けた、2けた、3けた下がります。

答 $\frac{1}{10}$ _____ $\frac{1}{100}$ _____
 $\frac{1}{1000}$ _____



$\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$, …にすると、小数点の位置は左へ1けた、2けた、3けた、…うつります。



たしかめよう

① 小数のしくみ

(1) にあてはまる数を書きましょう。

□① $63.4 = 10 \times \text{} + 1 \times \text{} + 0.1 \times \text{}$

□② $0.578 = 0.1 \times \text{} + 0.01 \times \text{} + 0.001 \times \text{}$

□③ $100 \times 5 + 10 \times 2 + 1 \times 8 + 0.1 \times 1 + 0.01 \times 4 = \text{}$

□(2) 右の□に、下のカードをあてはめて、いちばん大きい数といちばん小さい数をつくりましょう。

.

1 7 2 0 5

いちばん大きい数
いちばん小さい数

② 10倍, 100倍, 1000倍の数

(1) 次の数を10倍, 100倍, 1000倍した数を求めましょう。

□① 0.05

□② 4.8

□③ 0.629

10倍

10倍

10倍

100倍

100倍

100倍

1000倍

1000倍

1000倍

(2) 次の数は, 3.52を何倍した数ですか。

□① 352

□② 35.2

□③ 3520

③ $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ の数

(1) 次の数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした数を求めましょう。

□① 10

□② 280

□③ 109.3

$\frac{1}{10}$

$\frac{1}{10}$

$\frac{1}{10}$

$\frac{1}{100}$

$\frac{1}{100}$

$\frac{1}{100}$

$\frac{1}{1000}$

$\frac{1}{1000}$

$\frac{1}{1000}$

(2) 次の数は, 730を何分の一にした数ですか。

□① 73

□② 7.3

□③ 0.73

まとめの問題 ①

学習日

月

日

/ 100点

1 にあてはまる数を書きましょう。(3点×3) 1例題1

□(1) $738 = 100 \times \square + 10 \times \square + 1 \times \square$

□(2) $5.02 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square$

□(3) $80.237 = \square \times 8 + \square \times 0 + \square \times 2 + \square \times 3 + \square \times 7$

2 次の式が表す数を書きましょう。(3点×2) 1例題1

□(1) $100 \times 3 + 10 \times 2 + 1 \times 0 + 0.1 \times 2 + 0.01 \times 5$

□(2) $1000 \times 5 + 100 \times 3 + 10 \times 0 + 1 \times 4 + 0.1 \times 8 + 0.01 \times 1$

3 にあてはまる数を書きましょう。(3点×3) 1例題1

□(1) 10を4こと, 1を7こと, 0.1を2こと, 0.01を3こあわせた数は です。

□(2) 0.08は, 0.001を こ集めた数です。

□(3) 7.136は, 0.001を こ集めた数です。

4 次の数は, 0.235をそれぞれ何倍した数ですか。(3点×4) 1例題2

□(1) 23.5 □(2) 2350 □(3) 2.35 □(4) 235

5 にあてはまる不等号を書きましょう。(3点×3) 1例題1

□(1) $0 \square 0.01$ □(2) $5 \square 4.998$ □(3) $25.7 - 2 \square 24$

6 次の計算をしましょう。(2点×6) 1例題2

□(1) 3.14×10

□(2) 0.07×10

□(3) 0.82×100

□(4) 9.6×100

□(5) 0.184×1000

□(6) 2.77×1000

7 次の計算をしましょう。(2点×6) 1例題3

□(1) $4.13 \div 10$

□(2) $23.6 \div 10$

□(3) $6.52 \div 100$

□(4) $152 \div 100$

□(5) $242.5 \div 1000$

□(6) $1367 \div 1000$

8 (1)では、10倍、100倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数、(2)では、100倍、1000倍、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にした数を求めましょう。(2点×8) 1例題2, 3

□(1) 5.7

□(2) 23.18

10倍 _____
 $\frac{1}{10}$ _____

100倍 _____
 $\frac{1}{100}$ _____

100倍 _____
 $\frac{1}{100}$ _____

1000倍 _____
 $\frac{1}{1000}$ _____

9 右の□に、次のカードをあてはめて、いろいろな数をつくります。

3 9 0 5 6

(3点×3) 1例題1

□.□ □ □

□(1) いちばん大きい数をつくりましょう。

□(2) いちばん小さい数をつくりましょう。

□(3) 5にいちばん近い数をつくりましょう。

10 次の問題に答えましょう。(3点×2) 1例題2, 3

□(1) 1.2を10倍した数と $\frac{1}{10}$ にした数をたした数は、いくつになりますか。

□(2) 8.4を100倍した数と $\frac{1}{100}$ にした数をたした数は、いくつになりますか。

2. 直方体や立方体の体積

教科書 ④P.16～20

2

もののかさの表し方(1)

学習日

月 日

ポイント

① 体積

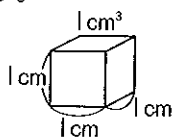
もののかさのことを、**体積**といいます。

1辺が1cmの立方体の体積を

リッぽう

1立方センチメートルといい、

1cm³と書きます。



② 直方体や立方体の体積の公式

直方体や立方体の体積は、次の公式で求められます。

直方体の体積＝たて×横×高さ

立方体の体積＝1辺×1辺×1辺

① 体積の意味を確認しよう

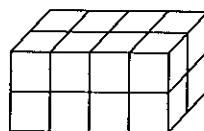
例題

1

1辺が1cmの立方体を右の図のようにならべました。

(1) 何この立方体をならべましたか。

(2) 体積は何cm³ですか。



?考え方

(1) たてに2こ、横に4こが2だんあるので、

$$2 \times \boxed{} \times 2 = \boxed{} \text{ (こ)}$$

答

(2) 体積は、1cm³の立方体は何こ分あるかで表します。

1cm³の立方体が $\boxed{}$ こあるので、 $\boxed{}$ cm³

答

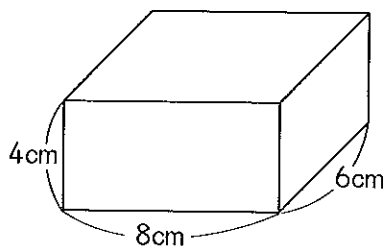
② 直方体や立方体の体積を求めよう

例題

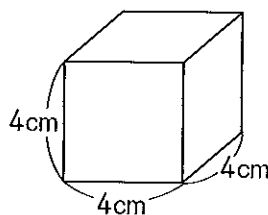
2

次の直方体や立方体の体積は何cm³ですか。

(1)



(2)



?考え方

直方体や立方体の体積の公式にあてはめて計算します。

(1) たて6cm、横8cm、高さ4cmの直方体だから、

$$6 \times 8 \times \boxed{} = \boxed{} \text{ (cm}^3\text{)}$$

②

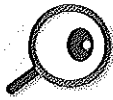
直方体の体積＝たて×横×高さ

立方体の体積＝1辺×1辺×1辺

答

(2) 1辺が $\boxed{}$ cmの立方体だから、 $4 \times 4 \times 4 = \boxed{}$ (cm³)

答

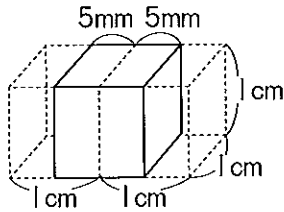


たしかめよう

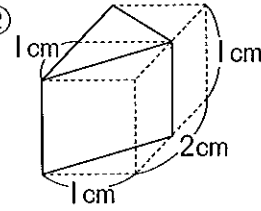
1 体積

(1) 次のような形の体積は何 cm^3 ですか。

□①

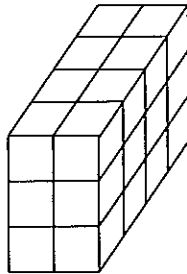


□②

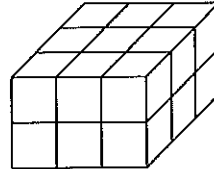


(2) 1辺が1cmの立方体の積み木を、下の図のように積みました。

A



B



□① それぞれ積み木を何こ積みましたか。

A _____ B _____

□② それぞれの体積は何 cm^3 ですか。

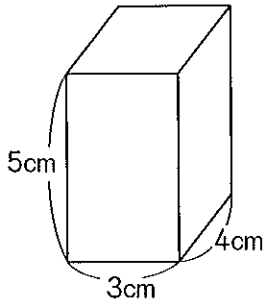
A _____ B _____

2

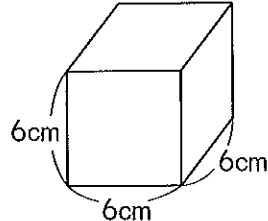
直方体や立方体の体積

下の図の直方体や立方体の体積は何 cm^3 ですか。

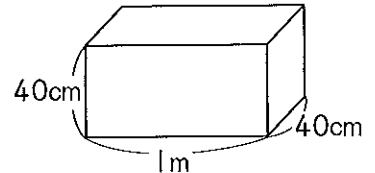
□①



□②



□③



2. 直方体や立方体の体積

教科書 ④P.21～25

3

もののかさの表し方(2)

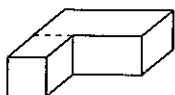
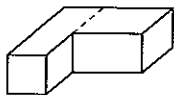
月 日

ポイント

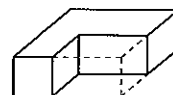
体積の求め方のくふう

複雑な形の体積は、直方体や立方体をもとに、くふうして求めることができます。

① いくつかの直方体や立方体に分ける。



② 大きい直方体や立方体から、よぶんな部分をひく。



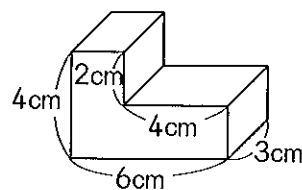
くふうして体積を求めよう

例題

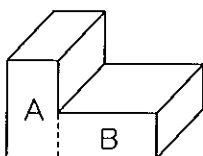
1

右の図のような形の体積を求めます。

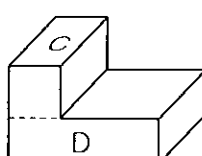
- (1) アのように、^{エー}A, ^{ビー}B2つの直方体に分けて求めましょう。
- (2) イのように、^{シー}C, ^{ディー}D2つの直方体に分けて求めましょう。
- (3) ウのように、大きい直方体^{イー}Eの体積から小さい直方体^{フー}Fの体積をひいて求めましょう。



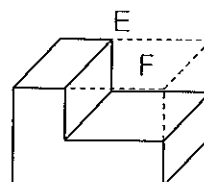
ア



イ



ウ



? 考え方

- (1) Aは、たて3cm, 横 $6 - 4 = 2$ (cm), 高さ4cmの直方体です。

Bは、たて3cm, 横4cm, 高さ $4 - 2 = 2$ (cm)の直方体です。2つの体積をあわせると、

$$3 \times \boxed{} \times 4 + 3 \times 4 \times \boxed{} = \boxed{} + \boxed{} \\ = \boxed{} \text{ (cm}^3\text{)}$$

答

- (2) Cは、たて3cm, 横 $6 - 4 = 2$ (cm), 高さ2cmの直方体です。

Dは、たて3cm, 横6cm, 高さ $4 - 2 = 2$ (cm)の直方体です。2つの体積をあわせると、

$$3 \times \boxed{} \times 2 + 3 \times 6 \times \boxed{} = \boxed{} + \boxed{} \\ = \boxed{} \text{ (cm}^3\text{)}$$

答

- (3) Eは、たて3cm, 横6cm, 高さ4cmの直方体です。

Fは、たて3cm, 横4cm, 高さ2cmの直方体です。Eの体積からFの体積をひくと、

$$3 \times \boxed{} \times 4 - 3 \times 4 \times \boxed{} = \boxed{} - \boxed{} \\ = \boxed{} \text{ (cm}^3\text{)}$$

答

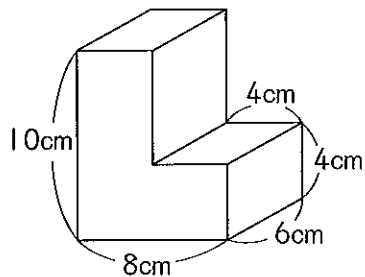


たしかめよう

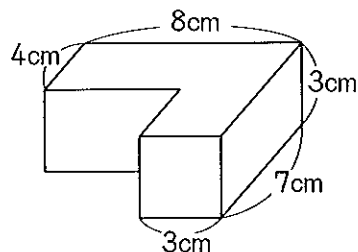
① 体積の求め方のくふう

下の図のような形の体積を求めましょう。

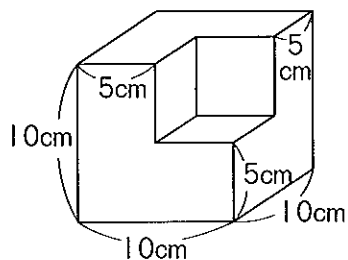
□①



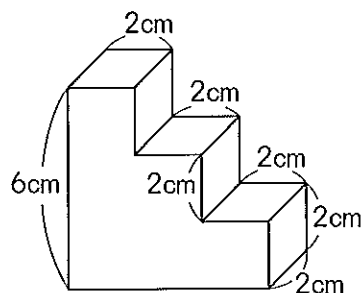
□②



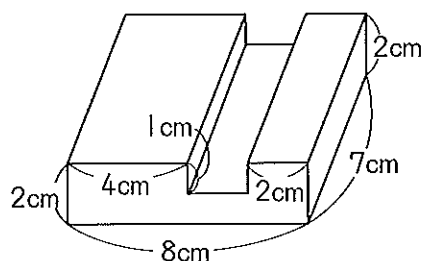
□③



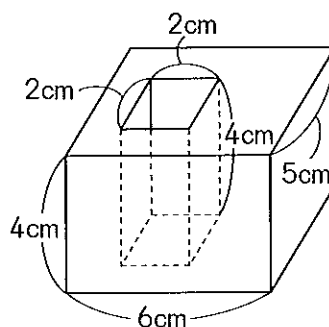
□④



□⑤



□⑥



2. 直方体や立方体の体積

教科書 ④ P.26～29

4

いろいろな体積の単位

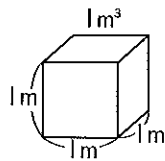
月 日

ポイント

① 大きな体積の単位

1辺が1mの立方体の体積を1立方メートルといい、 1m^3 と書きます。

$$1\text{m}^3 = 1000000\text{cm}^3$$



② 容積

入れ物の中にいっぱいに入る水などの体積を、その入れ物の容積といいます。

$$1\text{L} = 1000\text{cm}^3, 1\text{L} = 1000\text{mL}, 1\text{mL} = 1\text{cm}^3$$

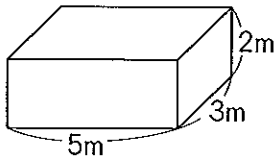
大きなものの体積の表し方を学ぼう

例題

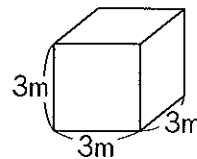
1

下の図の直方体や立方体の体積は何 m^3 ですか。

(1)



(2)



1辺が1mの立方体の体積が 1m^3 です。

考え方

(1) 「直方体の体積＝たて×横×高さ」だから、

$$3 \times \square \times \square = \square (\text{m}^3)$$

答

(2) 「立方体の体積＝1辺×1辺×1辺」だから、

$$\square \times \square \times \square = \square (\text{m}^3)$$

答

容積の求め方を学ぼう

例題

2

厚さ1cmの板で、右の図のような直方体の形の入れ物を作りました。この入れ物の容積は何 cm^3 ですか。また、何Lですか。

考え方

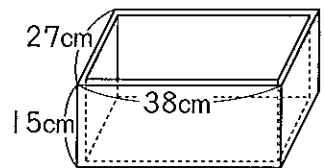
容積は内のりのたてと横と高さをかけて求めます。入れ物の厚さが1cmだから、内のりのたては、 $27 - 1 \times 2 = 25 (\text{cm})$ です。

同じように考えると、横は $\square$ cmです。

また、高さは、 $15 - 1 = 14 (\text{cm})$ です。

したがって、容積は、 $25 \times \square \times \square = \square (\text{cm}^3)$ です。

また、 $1\text{L} = \square \text{cm}^3$ だから、容積をLで表すと、 $\square$ Lとなります。



入れ物の内側の長さを、内のりといいます。



cm^3 をLで表すには、1000でわります。

答

cm^3

L

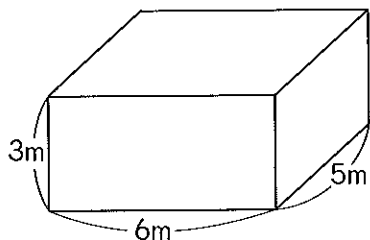


たしかめよう

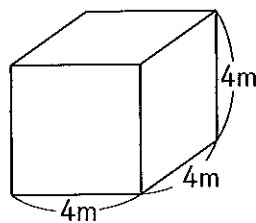
① 大きな体積の単位

下の図のような形の体積は何 m^3 ですか。

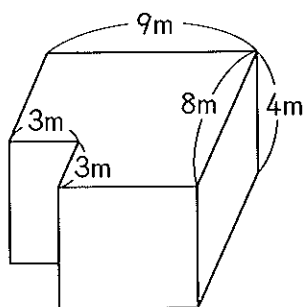
□①



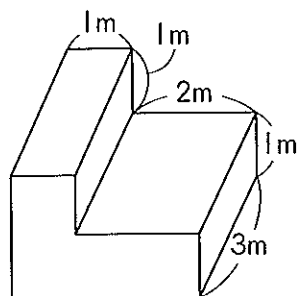
□②



□③



□④



② 容 積

厚さ 1cm の板で、右の図のような直方体の形の入れ物を作りました。

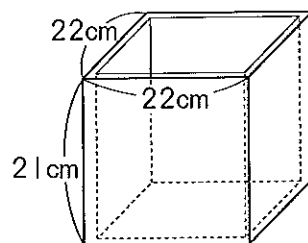
次の□にあてはまることばや数を書きましょう。

□① 入れ物の内側の長さを□といいます。

□② この入れ物の容積は□ cm^3 です。

□③ この入れ物の容積は□ L です。

□④ 1mL は□ cm^3 ですから、この入れ物の容積は□ mL です。



3. 比 例

教科書 ④ P.32~37

5

比

例

月 日

ポイント

① 高さ^{たて}と体積^{たいせき}の関係

たてと横の長さが一定の直方体は、
高さが2倍、3倍、…になると、
体積も2倍、3倍、…になります。

② 比例^{ひれい}

2つの量□と○があって、□が2倍、3倍、…になると、それにもな^なって○も2倍、3倍、…になるとき、「○は□に比例する」といいます。

高さ^{たて}と体積^{たいせき}の関係を調べよう

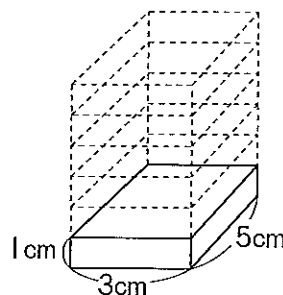
例題

1

右の図のように、直方体のたてと横の長さを変えないで、高さを1cm、2cm、3cm、…と変えていきます。

(1) 表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

高さ(cm)	1	2	3	4	5
体積(cm³)	15				



(2) 高さが2倍、3倍、…になると、体積はどのように変わりますか。

考え方

(1) それぞれの場合について、体積の公式にあてはめます。 **答** 上の表に書きましょう。

(2) 高さが1cmのときの体積と、高さが2cm、3cm、…のときの体積をくらべて考えます。

答 体積は 倍、 倍、…になる。

たてと横の長さを変えないとき、体積は高さに比例することがわかります。

比例^{ひれい}の関係を利用して考えよう

例題

2

1こ30円のみかんを□こ買うときの代金を○円とします。

(1) 表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

こ数□(こ)	1	2	3	4	5
代金○(円)	30				

(2) ○は□に比例しますか。

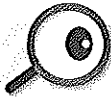
(3) みかんを12こ買ったときの代金は何円ですか。

考え方

(1) (1このねだん) × (買うこ数) = (代金) となります。 **答** 上の表に書きましょう。

(2) こ数が2倍、3倍、…になると、代金は 倍、 倍、…になっています。

(3) × = (円) となります。



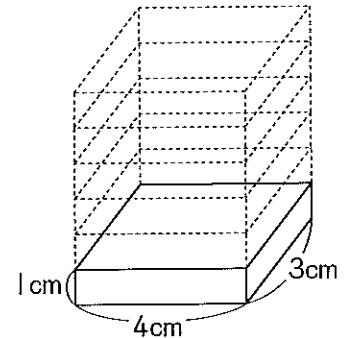
たしかめよう

① 高さと体積の関係

(1) 右の図のように、直方体のたての長さを3cm、横の長さを4cmと決めて、高さを1cm、2cm、…と変えていきます。

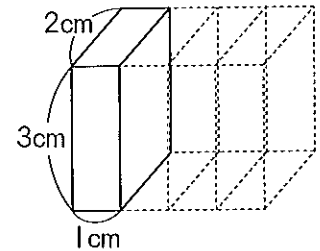
□① 表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

高さ(cm)	1	2	3	4	5
体積(cm ³)					



□② 高さが2倍、3倍、…になると、体積はそれぞれ何倍になりますか。

□(2) 右の図のように、直方体のたての長さとし高さを変えないで、横の長さを2倍、3倍、…にすると、体積はどのように変わりますか。



② 比 例

1本50円のえん筆を□本買うときの代金を○円とします。

□(1) 表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

本数□(本)	1	2	3	4	5
代金○(円)					

□(2) ○は□に比例しますか。

□(3) えん筆を15本買ったときの代金は何円ですか。

□(4) 代金が1000円するとき、えん筆を何本買いましたか。

まとめの問題 ②

学習日

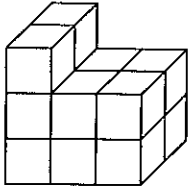
月

日

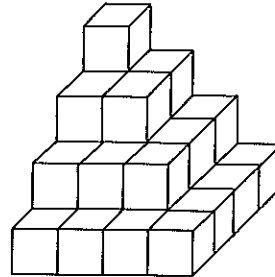
/100点

1 1辺が1cmの立方体の積み木を、下の図のように積みました。それぞれの立体の体積は何 cm^3 ですか。(5点×2) 2例題1

□(1)

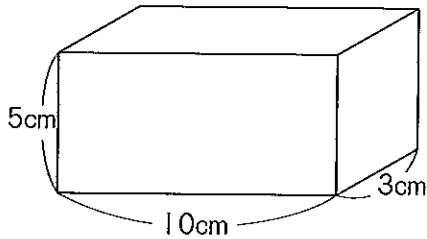


□(2)

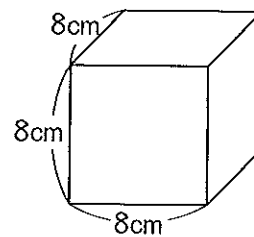


2 下の図のような形の体積を求めましょう。(5点×4) 2例題2, 3例題1

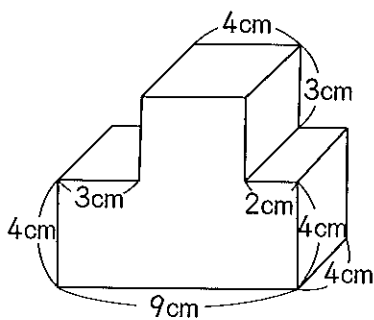
□(1)



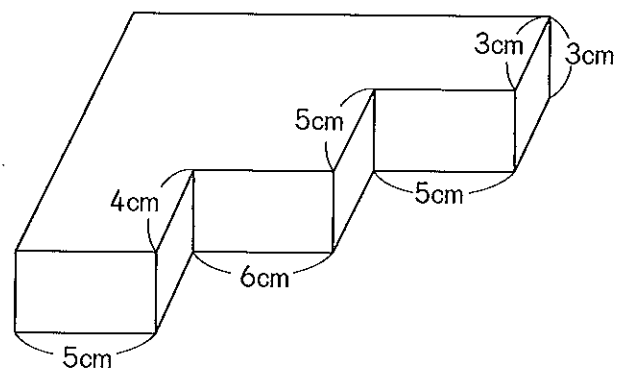
□(2)



□(3)

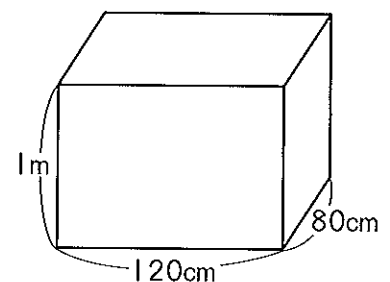


□(4)



3 右の直方体の体積は何 cm^3 ですか。また、何 m^3 ですか。

(6点×2) 4例題1

 cm^3 m^3

4 にあてはまる数を書きましょう。(4点×4) ⑤4例題1, 2

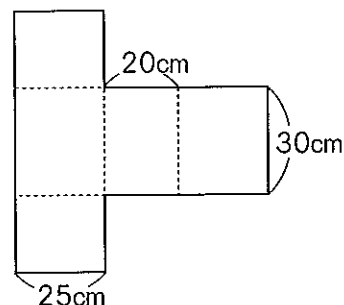
□(1) $1\text{m}^3 = \text{ } \text{cm}^3$

□(2) $1000\text{cm}^3 = \text{ } \text{L}$

□(3) $1\text{L} = \text{ } \text{mL}$

□(4) $1\text{mL} = \text{ } \text{cm}^3$

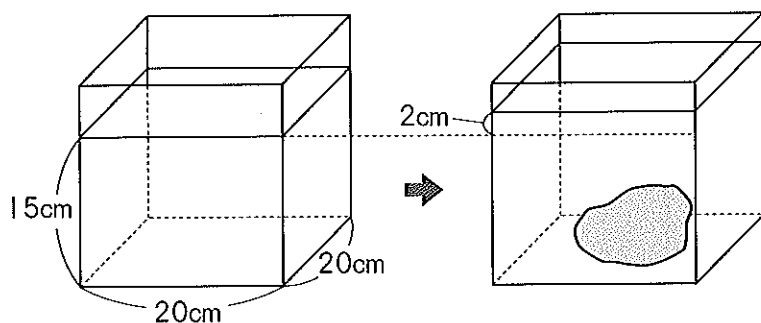
- 5 右の図は、ふたのない直方体の形をした水そうの展開図です。
 この中に入る水の容積は何 cm^3 ですか。また、それは何 L ですか。
 (5点×2) ⑤2例題2, 4例題2



_____ cm^3 _____ L

- 6 下のような直方体の形をした水そうに、水が深さ15cmのところまで入っています。この中に石をしずめたら、水面が2cm上がりました。にあてはまる数を書きましょう。

(6点×2) ⑤4例題2



しずめた石の体積の分だけ水そうの中の水が持ち上がるから、

石の体積は、 $20 \times 20 \times \text{ } = \text{ } (\text{cm}^3)$

- 7 右の図のように、直方体のたて、横の長さを変えないで、高さを1cm, 2cm, 3cm, ...と変えていきます。

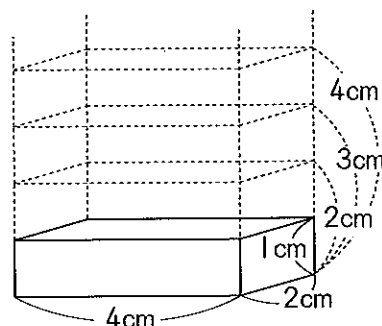
(5点×4) ⑤5例題1

- (1) 高さが1cm, 2cm, 3cmのときの直方体の体積を、それぞれ求めましょう。

1cm _____

2cm _____

3cm _____



- (2) 高さが2倍, 3倍になると、体積はそれぞれ何倍になりますか。

4. 小数のかけ算

教科書 ④ P.40～45

6

小数のかけ算(1)

月 日

ポイント

① 小数をかける計算

例 60×3.2 の計算のしかた

① 3.2を0.1の32こ分と考えて、

$$60 \times 3.2 = 60 \div 10 \times 32 = 6 \times 32 = 192$$

60の0.1にあたる数 $\uparrow$ $\downarrow$ 32倍

② 60×3.2 の積は、 60×32 の積の $\frac{1}{10}$ だから、

$$60 \times 3.2 = 60 \times 32 \div 10 = 1920 \div 10 = 192$$

・かける数が整数になるようにくふうします。

② 小数×小数の計算のしかた

例 1.2×1.7 の計算のしかた

$$1.2 \times 1.7 = 1.2 \times 10 \times 1.7 \times 10 \div 100$$

$$= 12 \times 17 \div 100$$

$$= 2.04$$

$$\begin{array}{r} 1.2 \times 1.7 = 2.04 \\ \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 100 \text{ 倍} \\ 12 \times 17 = 204 \end{array} \div 100$$

一 小数をかける計算を考えよう

例題

1

1mの重さが150gのホースがあります。このホース1.8mの重さは何gですか。

【考え方】

式は、 150×1.8 になります。この計算の答えを、2通りの考え方で求めましょう。

〈考え方①〉 1.8mは0.1mの18こ分だから、0.1mの重さを求めて18倍します。

0.1mの重さは、 $150 \div 10$ (g) だから、

1.8mの重さは、 $(150 \div 10) \times \square$ (g) です。

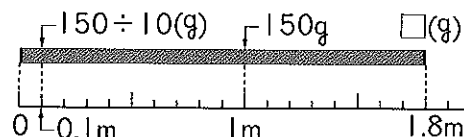
よって、 $150 \times 1.8 = 150 \div 10 \times \square = 15 \times \square = \square$ (g)

〈考え方②〉 18mは1.8mの10倍だから、18mの重さを求めて10でわります。

18mの重さは、 150×18 (g) だから、1.8mの重さは、 $(150 \times 18) \div \square$ (g) です。

よって、 $150 \times 1.8 = 150 \times 18 \div \square$

$$= 2700 \div \square = \square \text{ (g)}$$



答

一 小数×小数の計算を考えよう

例題

2

3.12×4.2 の計算のしかたを考えましょう。

【考え方】

右のように、 3.12×4.2 の積は、3.12を100

倍し、4.2を $\square$ 倍し、その積を1000

でわれば求められます。このことから、

$$3.12 \times 4.2 = 312 \times \square \div \square$$

$$= 13104 \div \square = \square$$

$$\begin{array}{r} 3.12 \times 4.2 = \square \\ \times 100 \quad \times \square \quad \times 1000 \\ 312 \times 42 = 13104 \end{array} \div 1000$$

答



たしかめよう

① 小数をかける計算

□(1) 1mのねだんが70円のリボンを、2.5m買いました。代金はいくらですか。0.1mのねだんがいくらになるかを考えて計算しましょう。

□(2) 1mの重さが600gの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう5.8mの重さは何gですか。58mの重さは何gになるかを考えて計算しましょう。

(3) 次の□にあてはまる数を書きましょう。

□① $60 \times 4.2 = 60 \div 10 \times \square$
 $= \square$

□② $3 \times 1.4 = 3 \times \square \div 10$
 $= \square$

(4) 次の計算をしましょう。

□① 20×0.9

□② 30×0.4

□③ 90×0.8

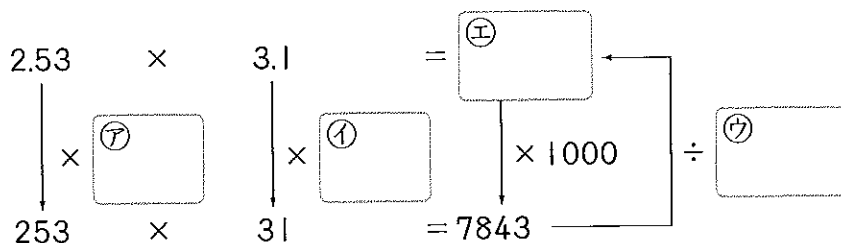
□④ 60×1.8

□⑤ 80×2.3

□⑥ 70×6.2

② 小数×小数の計算のしかた

□(1) 2.53×3.1 の計算を、下のようになっています。□にあてはまる数を書きましょう。



(2) $18 \times 57 = 1026$ を使って、次の□にあてはまる数を書きましょう。

□① $1.8 \times 5.7 = 18 \times 57 \div \square = 1026 \div \square = \square$

□② $0.18 \times 5.7 = 18 \times 57 \div \square = 1026 \div \square = \square$

4. 小数のかけ算

教科書 ④P.45～47

7

小数のかけ算(2)

月 日

ポイント

① 小数をかける筆算のしかた

- ① 小数点がないものとして計算する。
- ② 積の小数点は、かけられる数とかけられる数の小数点の右にあるけたの数の和だけ、右から数えてうつ。

$$\begin{array}{r} 3.14 \\ \times 2.8 \\ \hline 2512 \\ 628 \\ \hline 8.792 \end{array}$$

右へ2けた
右へ1けた
左へ3けた

② かける数と積の大きさ

小数のかけ算では、1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなります。

例 $80 \times 0.8 = 64$ となるから、積はかけられる数の80より小さくなっています。

小数×小数の筆算をしよう

例題

次の計算を筆算でしましょう。

(1) 1.24×2.6

(2) 1.28×3.5

(3) 0.32×1.9

考え方

小数点がないものとして計算してから、積の小数点の位置がどこになるかを考えます。

(1) $\begin{array}{r} 1.24 \\ \times 2.6 \\ \hline 744 \\ 248 \\ \hline \square\square\square\square \end{array}$

2けた
+ 1けた
3けた

答 $\begin{array}{r} 1.24 \\ \times 2.6 \\ \hline \end{array}$

(2) $\begin{array}{r} 1.28 \\ \times 3.5 \\ \hline 640 \\ \square\square\square \\ \hline \square\square\square\square \end{array}$

2けた
+ 1けた
3けた

答 $\begin{array}{r} 1.28 \\ \times 3.5 \\ \hline \end{array}$

(2) 最後の0を消して答えとします。

(3) $\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 1.9 \\ \hline 288 \\ \square\square \\ \hline 0.\square\square\square \end{array}$

2けた
+ 1けた
3けた

答 $\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 1.9 \\ \hline \end{array}$

(3) 積の一の位の0を忘れないようにします。

かける数と積の大きさの関係を考えよう

例題

積が5より小さくなるのはどれですか。

2

ア 5×0.8

イ 5×1.5

ウ 5×2.04

エ 5×0.99

考え方

かける数が より小さいとき、積はかけられる数より小さくなることから考えます。

答

と



たしかめよう

① 小数×小数の筆算

(1) $167 \times 45 = 7515$ をもとにして、次の積を求めましょう。

☐① 16.7×45

☐② 16.7×4.5

☐③ 1.67×4.5

(2) 次の計算をしましょう。

☐①
$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 2.5 \\ \hline \end{array}$$

☐②
$$\begin{array}{r} 3.7 \\ \times 1.8 \\ \hline \end{array}$$

☐③
$$\begin{array}{r} 19.6 \\ \times 20.3 \\ \hline \end{array}$$

☐④
$$\begin{array}{r} 3.28 \\ \times 4.5 \\ \hline \end{array}$$

☐⑤
$$\begin{array}{r} 0.13 \\ \times 2.4 \\ \hline \end{array}$$

☐⑥
$$\begin{array}{r} 0.2 \\ \times 0.4 \\ \hline \end{array}$$

☐⑦ 6.3×1.3

☐⑧ 587×2.1

☐⑨ 135×3.6

☐⑩ 4.2×2.35

☐⑪ 0.25×3.4

☐⑫ 0.44×0.3

② かける数と積の大きさ

☐ (1) 積が4より小さくなるのはどれですか。すべてえらんで記号で答えましょう。

ア 4×0.3

イ 4×5.2

ウ 4×12.1

エ 4×0.8

☐ (2) 積が2.7より大きくなるのはどれですか。すべてえらんで記号で答えましょう。

ア 2.7×0.6

イ 2.7×1.5

ウ 2.7×0.9

エ 2.7×2.7

4. 小数のかけ算

教科書 ④P.48～49

8

小数のかけ算(3)

月 日

ポイント

① 小数のかけ算と面積、体積

面積や体積は、辺の長さが小数で表されていても、整数のときと同じように、公式を使ってかけ算で求めることができます。

例 たてが2.4cm、横が3.2cmの長方形の面積は、
 $2.4 \times 3.2 = 7.68 (\text{cm}^2)$

② 計算のきまり

計算のきまりは、小数のときにも成り立ちます。

① $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$

② $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$

③ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$

④ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$

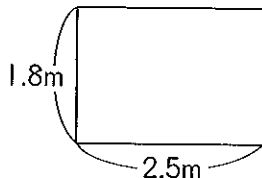
一 小数のかけ算を使って面積や体積を求めよう

例題

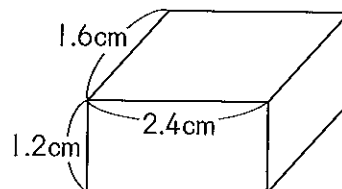
1

次の(1)の長方形の面積、(2)の直方体の体積をそれぞれ求めましょう。

(1)



(2)



考え方

面積や体積の公式にあてはめて計算します。

(1) 長方形のたては1.8m、横は mだから、

面積は、 $1.8 \times \text{} = \text{} (\text{m}^2)$

(2) 直方体のたては1.6cm、横は2.4cm、高さは1.2cmだから、体積は、

$$1.6 \times 2.4 \times 1.2 = (1.6 \times 2.4) \times 1.2$$

$$= \text{} \times 1.2 = \text{} (\text{cm}^3)$$



長方形の面積＝たて×横
直方体の体積＝たて×横×高さ

答

答

一 計算のきまりを使って計算しよう

例題

2

次の計算をくふうしてしましょう。

(1) $3.7 \times 2.5 \times 4$

(2) $6.2 \times 5.3 + 3.8 \times 5.3$

考え方

(1) 上のポイント②の、計算のきまり②を使うと、

$$3.7 \times 2.5 \times 4 = 3.7 \times (2.5 \times 4) = 3.7 \times \text{} = \text{}$$

答

(2) 上のポイント③の、計算のきまり③を使うと、

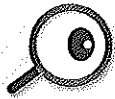
$$6.2 \times 5.3 + 3.8 \times 5.3 = (6.2 + 3.8) \times 5.3$$

$$= \text{} \times 5.3 = \text{}$$



計算しやすい数を先につくります。

答



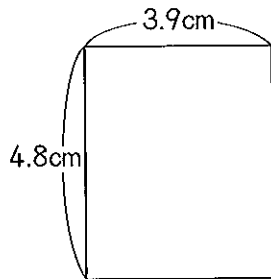
たしかめよう

1

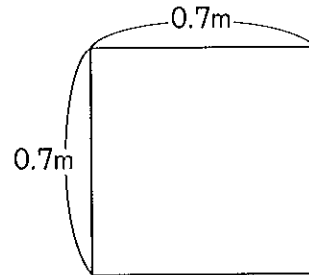
小数のかけ算と面積，体積

(1) 次の長方形や正方形の面積を求めましょう。

□①

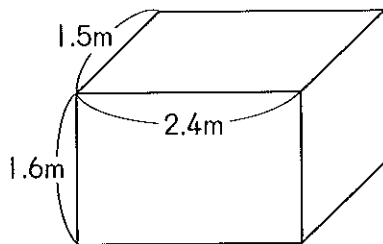


□②

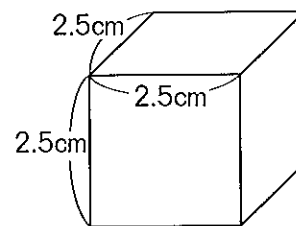


(2) 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

□①



□②



2

計算のきまり

(1) 次の計算をくふうしてしましょう。

□① $7.9 \times 5 \times 2$

□② $2.5 \times 4.2 \times 4$

□③ $5.6 \times 8.3 - 4.6 \times 8.3$

□④ $7.9 \times 4.3 + 2.1 \times 4.3$

□(2) 次の□にあてはまる数を書きましょう。

$$25.5 \times 4 = (25 + \square) \times 4 = 25 \times 4 + \square \times 4$$

$$= \square + \square = \square$$

まとめの問題 ③

学習日

月

日

/100点

1 にあてはまる数を書きましょう。(3点×2) 56例題1, 2

□(1) $72 \times 5.3 = 72 \times 53 \div$

□(2) $7.2 \times 5.3 = 72 \times 53 \div$

2 次の計算のまちがいをみつけて、正しく計算しましょう。(4点×2) 57例題1

□(1)

$$\begin{array}{r} 2.3 \\ \times 5.8 \\ \hline 184 \\ 115 \\ \hline 133.4 \end{array}$$

正しい計算

□(2)

$$\begin{array}{r} 3 \\ \times 7.2 \\ \hline 6 \\ 21 \\ \hline 2.7 \end{array}$$

正しい計算

3 次の計算をしましょう。(3点×9) 57例題1

□(1) 6×3.9

□(2) 24×1.8

□(3) 2.1×5.6

□(4) 0.4×1.6

□(5) 2.4×4.35

□(6) 4.62×5.6

□(7) 0.13×6.2

□(8) 0.39×0.67

□(9) 22.5×0.4

4 積が1.8より小さくなるのはどれですか。記号で答えましょう。(5点) 57例題2

ア 1.8×1.9

イ 1.8×0.9

ウ 1.8×9.1

5 8.9にある数をかけるのを、まちがえてその数をたしてしまったので、答えが12.4になりました。

(5点×2) 57例題1

□(1) ある数はいくつですか。

□(2) 正しい答えを求めましょう。

6 次の問題に答えましょう。(4点×3) 8例題1, 2

□(1) たてが1.65m, 横が3.2mの長方形の面積を求めましょう。

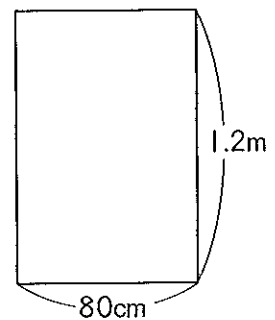
□(2) 1辺が1.3cmの正方形の面積を求めましょう。

□(3) たてが2.5m, 横が6.28m, 高さが4mの直方体の体積を求めましょう。

7 次の問題に答えましょう。(4点×3) 8例題1

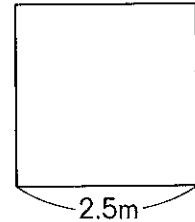
(1) 右の図のような長方形があります。

□① 面積は何 cm^2 ですか。



□② 面積は何 m^2 ですか。辺の長さをm単位にして求めましょう。

□(2) 右の図の正方形の面積を求めましょう。



8 次の計算をくふうしてしましょう。(4点×4) 8例題2

□(1) $8.5 \times 2.5 \times 4$

□(2) $0.5 \times 8.7 \times 2$

□(3) $2.9 \times 5.2 + 7.1 \times 5.2$

□(4) $6.7 \times 2.4 - 1.7 \times 2.4$

□9 こうきさんは、 25.2×8 の計算を右のようにしました。

こうきさんは、次のどの計算のきまりを使用しましたか。

記号で答えましょう。(4点) 8例題2

ア $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$

イ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$

ウ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$

$$\begin{aligned} 25.2 \times 8 &= (25 + 0.2) \times 8 \\ &= 25 \times 8 + 0.2 \times 8 \\ &= 200 + 1.6 \\ &= 201.6 \end{aligned}$$



算数

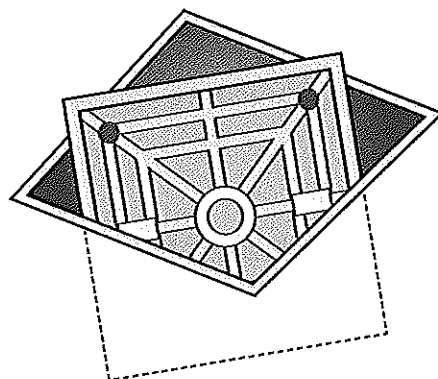
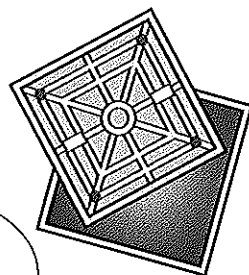
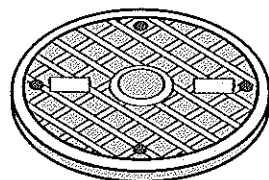
おもしろ

ストーリー

* どうしてマンホールのふたはまるいの？ *

道を歩いていてマンホールを見かけることってあるよね。マンホールのふたはまるい形が多いんだ。どうしてかわかるかな？

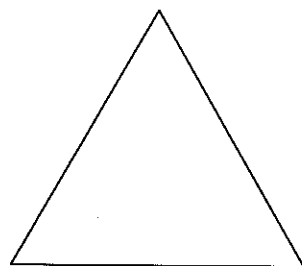
それは万が一ふたがはずれても、ふたがそのまま下に落ちないようにするためなんだ。たとえば、ふたが四角い場合を考えてみよう。たてと横の辺の長さは対角線よりも短いから、ふたをななめにしたときに、下に落ちてしまう場合がある。だけど、円の場合はどうだろう。直径は一定だから、たとえふたがずれたとしても、すっぽりと落ちてしまう心配はないんだ。



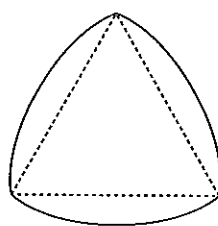
どうして
まるいのかなあ…

「えー、でもわたしが見たマンホールのふたは四角だったよ！」という人もいるよね。そう、長方形のふたもあるんだって。でもこれはあなの深さが浅い、メンテナンス用のものが多いんだ。

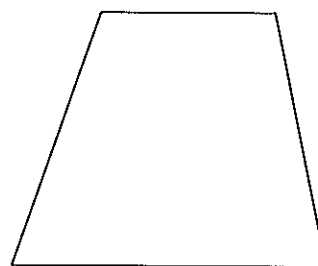
では、ここで問題。円のほかに、下の図形の中でななめにずれても落ちない形はどれ？



正三角形



ルーローの三角形



台形

よ〜く考えてみよう

* 小町算にチャレンジ *

小町算は、1から9までの数字を順番に使って、数字と数字の間に+、-、×、÷の記号を入れ、答えを100にする計算のこと。

美人で知られる平安時代の歌人・小野小町に、深草少将が結婚を申し込んだとき、小野小町は「100晩通ってくれたら結婚します」と返事した。九十九夜通いつづけた深草少将は、100日目の晩に大雪にあい、こごえ死んでしまった。この深草少将の話にちなんで、1から9までの数字を使って100にする計算が親しまれてきたんだ。小野小町のように美しい数式という意味もあるよ。例えば…

$$1+2+3-4+5+6+78+9=100$$

$$123-45-67+89=100$$

$$1\times 2\times 3\times 4+5+6+7\times 8+9=100$$

$$98-76+54+3+21=100$$

$$98+7-6\times 5+4\times 3\times 2+1=100$$

どう？ ほんとうにきれいだよ。みんな100になっているでしょう。

さあ、きみもチャレンジしてみよう！

□に+、-、×、÷を入れて、100をつくってね。

$$1+2\square 3+4+5\square 6+7\square 8\times 9=100$$

$$1+2+34\square 5+67\square 8+9=100$$

$$123+45\square 67+8\square 9=100$$

$$9\square 8+7\times 6\square 5\times 4+3\square 2\times 1=100$$

$$9-8\square 7\square 65-4+32-1=100$$

$$98\square 7-6-5\square 4+3\square 21=100$$